

# 決算審査特別委員会

## 締めくくり質疑者一覧表

10月18日（火）

## 目 次

◎締めくくり質疑 10月18日(火)

1	自由民主党浜松	平野 岳子 議員	……………	1
2	公 明 党	黒田 豊 議員	……………	2
3	日本共産党浜松市議団	酒井 豊実 議員	……………	3
4	市民サポート浜松	馬塚 彩矢香 議員	……………	5
5	浜松市政向上委員会	鈴木 恵 議員	……………	6

# 決算審査特別委員会締めくくり質疑者一覧表

質疑日	令和4年10月18日(火)		質疑方式	分割方式	
質疑順位	1	会派名	自由民主党浜松	氏名	平野 岳子
項目 (款・項等)	内 容			答弁者の職名	
1 令和3年度決算 について	<p>新型コロナウイルス感染症の影響を受け、不測の事態であった令和3年度を振り返り、以下4点伺う。</p> <p>(1) 第2期“やらまいか”総合戦略における令和3年度の取組の評価を伺う。</p> <p>(2) 令和3年度の決算の総括を伺う。</p> <p>(3) 事業者支援については、国・県・市から様々支援策があったが、結果として個人市民税は税収減となった。どのように分析しているのか伺う。</p> <p>(4) 市民要望の多い土木費の決算額は昨年度比△19億円である。当初予算の比較においても△14億円、このうち道路・街路・河川事業は△9億円であるが、評価を伺う。</p>			<p>鈴木市長</p> <p>”</p> <p>石切山財務部長</p> <p>”</p>	
2 防災・減災の取組 について	<p>近年、台風や集中豪雨などの災害が頻発し、激甚化しているが、令和3年度も7月と8月の大雨により、中山間地域でののり面崩壊や路肩決壊等が増加している。自然災害から市民の命と暮らしを守ることは市政の使命と責任である。</p> <p>そこで、以下2点伺う。</p> <p>(1) 自然災害に対する市民の危機管理意識を醸成するため、どのように取り組んだのか伺う。</p> <p>(2) 防災・減災事業における土木費・消防費の執行額109億円は十分であったのか評価を伺う。</p>			<p>小松危機管理監</p> <p>石切山財務部長</p>	

※二重線は、分割方式を選択した場合の分割箇所を示すものです。

質疑日	令和4年10月18日(火)		質疑方式	一括方式	
質疑順位	2	会派名	公明党	氏名	黒田 豊
項目 (款・項等)	内 容				答弁者の職名
1 選挙費	<p>衆議院議員選挙の person 費の不用額は6584万8998円であり、期日前投票所の増設なども可能であったのではないかと考え、分科会において質疑を行ったが、多額の不用額が発生した理由に理解が至らず、以下について確認を行う。</p> <p>(1) 選挙事務が職務命令に変わったことによる影響について伺う。</p> <p>(2) その他の理由について伺う。</p>				金原総務部長
2 スポーツ文化推進費	<p>事業が多岐にわたっており、正規職員が不足していたのではないかと思うが、認識を伺う。</p>				金原総務部長
3 教育総務費	<p>はままつ人づくりネットワーク推進事業について、取組が不十分ではなかったか、考えを伺う。</p>				田中学校教育部長
4 健康安全費	<p>学校防災教育推進事業の取組が不十分ではなかったか、考えを伺う。</p>				田中学校教育部長
5 教育指導費	<p>部活動等推進事業において、中学校の部活動改革が言われている中、中体連の在り方について市は積極的に関与すべきだったと考えるが、認識を伺う。</p>				田中学校教育部長

※二重線は、分割方式を選択した場合の分割箇所を示すものです。

質疑日	令和4年10月18日(火)		質疑方式	分割方式	
質疑順位	3	会派名	日本共産党浜松市議団	氏名	酒井 豊実
項目 (款・項等)	内 容			答弁者の職名	
1 予算編成の重点 施策について	<p>(1) 「3つのまち」を創る重点施策、「若者がチャレンジできるまち」、「子育て世代を全力で応援するまち」、「持続可能で創造性あふれるまち」の評価を伺う。</p> <p>(2) この重点施策の実施は、特に北区と天竜区ではどのような結果であったのか、評価を伺う。</p>			鈴木市長	
2 健全化判断比率 について	<p>実質収支と連結実質収支は黒字であった。実質公債費比率は、前年対比0.3ポイントも改善した。将来負担比率は、充当可能財源等が将来負担額を上回っているが、評価を伺う。</p>			鈴木市長	
3 デジタル化と個人 情報保護について	<p>(1) 各課のデジタル経費の「見える化」と査定の活用の取組の評価を伺う。</p> <p>(2) 個人情報保護では、世界的に個人情報の大量流出事件が後を絶たない。本市では、「事務ミス」による個人情報の誤送付が何件も発生した。さらに、諸事業の事務委託の増大によって、大量の個人情報を民間デジタル関連企業等が取り扱っている。</p> <p>そこで、個人情報を保護する契約と安全対策について伺う。</p>			石切山財務部長 金原総務部長	
4 業務継続計画 (BCP)と市民 への情報提供について	<p>(1) 新型コロナウイルス感染症の感染者数が急増した時期の業務継続計画(BCP)の発動と実行の評価を伺う。</p> <p>(2) その際、市民等への情報提供を実施しなかった理由を伺う。また、評価を伺う。</p>			金原総務部長	
5 国民健康保険に ついて	<p>(1) 国民健康保険料の1世帯当たり、1人当たりの他の政令指定都市との比較を伺う。</p> <p>(2) 令和3年度の実質収支は35.8億円の黒字であった。国民健康保険事業基金は21.8億円に膨らんでおり、被保険者へ還元すべきであったと考えるが、伺う。</p> <p>(3) 資格証明書の交付数を伺う。また、保険料の納付向上に向けてのことであれば、短期保険証の交付で十分果たせたのではないかと伺う。</p>			山下健康福祉部長	

※二重線は、分割方式を選択した場合の分割箇所を示すものです。

項 目 (款・項等)	内 容	答弁者の職名
6 中小企業支援と大企業支援について	<p>(1) 中小企業等のデジタル化支援で多額の不用額が発生した。「新型コロナウイルス感染症対策デジタル化応援事業」(商工費)の不用額は5億2389万円で、執行額は2億7610万円、執行率は34.5%であった。中小企業支援予算の65.5%が使われなかったことになるが、この評価を伺う。</p> <p>(2) 執行額の内訳は、補助金実額が2億4644万円で、交付金事務委託費が2966万円(10.7%)であった。事務委託料が高過ぎるのではないか。委託先、入札契約、個人情報の取扱いについて伺う。</p> <p>(3) 大企業(スズキ㈱)へは企業立地奨励費補助金を満額補助した。スズキ㈱へは1億7794万円、㈱スズキ部品製造へは4791万円。これは固定資産税相当分の補助金である。大企業は内部留保をさらに増大させていることから、政治問題化しており、賃金や下請け単価の改善に回らず、市民生活福祉や地域経済振興に循環しないが、評価を伺う。</p>	藤野産業部長
7 中山間地域・過疎地域の振興について	<p>(1) 中山間地域と過疎地域の人口は急減している。歯止めをかける事業の評価を伺う。</p> <p>(2) 中山間地域振興費の決算は、2億4256万円となり、前年度比2.6倍だが、そのうちで1億5906万1752円(65.6%)が「過疎地域持続的発展事業基金への積立」であった。積立ての目的と評価を伺う。</p> <p>(3) 中山間地域・過疎地域の市営住宅を、昨年度も廃止・解体しているが、鈴木市政が予算編成の重点とした「3つのまち」を創る施策に相反して、移住・定住、地域振興に逆行しているのではないか。中山間地域・過疎地域の住民が住む場所を廃止・解体したことの評価を伺う。</p>	<p>奥家市民部長</p> <p>〃</p> <p>井熊都市整備部長</p>

(締めくくり質疑)

質疑日	令和4年10月18日(火)		質疑方式	一括方式	
質疑順位	4	会派名	市民サポート浜松	氏名	馬塚 彩矢香
項目 (款・項等)	内 容				答弁者の職名
1 「子育て世代を全力で応援するまち」について	<p>総合戦略の基本目標Ⅱにおいて「子育て世代を全力で応援するまち」を掲げており、結婚・妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援を行っていくとしている。しかし、数値目標である合計特殊出生率は1.41から1.37、子どもを生み育てやすい環境が整っていると思う人の割合は24.3%から22.1%へ共に下降している。</p> <p>全国的に少子化が加速する中、歯止めをかけるための支援整備は急務である。</p> <p>そこで、以下2点伺う。</p> <p>(1) 市民に対するアンケート結果等をどのように分析をしたのか伺う。</p> <p>(2) 基本目標Ⅱに関連する個別事業の実績を踏まえ、総括を伺う。</p>				山名副市長

※二重線は、分割方式を選択した場合の分割箇所を示すものです。

(締めくくり質疑)

質疑日	令和4年10月18日(火)		質疑方式	一括方式	
質疑順位	5	会派名	浜松市政向上委員会	氏名	鈴木 恵
項目 (款・項等)	内 容				答弁者の職名
1 デジタル・スマートシティ構想について	<p>(1) デジタルプロモーション・デジタルマーケティングについて。 ア プロモーションやマーケティングをデジタルで実施するかどうかの基準を伺う。 イ 令和3年度のデジタルプロモーション・デジタルマーケティングの総括を伺う。</p> <p>(2) 動画コンテンツのユーチューブやSNS等への投稿に関わるマニュアルはあるのか。チェック体制はどのようになっているのか伺う。</p>				内藤デジタル・スマートシティ推進部長  石坂企画調整部長

※二重線は、分割方式を選択した場合の分割箇所を示すものです。